

平成27年度「全国学力・学習状況調査」の結果＜一次報告＞

区名	平野区
学校名	大阪市立喜連北小学校
学校長名	木下 博

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成27年4月21日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの学力向上を目指しています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、児童の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数、理科）

- ・主として「知識」に関する問題（A問題）
- ・主として「活用」に関する問題（B問題）
- ※ 理科については、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に出題

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・喜連北小学校では、第6学年在籍児童75名中68名で調査

平成27年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

平均正答率からみると、本校児童は、大阪市比で、知識の領域で4.7～8.3ポイント、活用の領域で6.4～11.8ポイント下回っている。児童質問紙においては、算数の苦手意識は低く、国語・算数と苦手意識が大きい。家庭学習等における予習・復習の時間が少なく、学力定着に向けた取り組みの不足に対する取り組みの充実を最大の課題とする。一方で、自尊他尊の意識や規範意識は、大阪市・全国に比して非常に高いものの、学校生活の楽しさを感じにくい児童の割合が高く、原因分析と対応計画策定を急務とする。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕主として物語文を読み解く学習に取り組んだ結果、読むことについては、改善が見られるようになってきている。しかし、書くことについての力については、全国平均等との開きが大きく、今後は様々な文章から受け取り正しく吸収したことを、自分の考えで、書くことをはじめ、正確に他に伝えるむ力の育成の研究・実践に取り組む。

〔算数〕元来、本校児童の苦手意識が少なく、全国平均等の開きも少なかったが、今回は、A問題での量と測定分野、B問題での図形分野での開きが大きい、数と計算分野での学習成果は表れてきており、今後あわせて実生活での興味関心に基づく量・測定的な学習教材・指導法の研究と実践、また、より理解に役立つ図形教材と指導法の研究・実践に取り組む。

〔理科〕前年度末、実験室の改築が新装が完了し、今年度に積極的な運用・活用が始まった。テスト結果は、より理論面が問われる分野に従って、全国平均等との差が広がっている。一方、本校の特質である「緑豊かな学校」は生かされ、生命分野ではほぼ大阪市平均につかずに

質問紙調査より

生活習慣の祖の一つとして、朝食習慣については、約15パーセントの児童に習慣の欠如が見られ、危惧している。しかし、本年度単年の特質と分析するが、継続的な食育の推進を行う。また、対人・対外的な積極性や自律性が問われる項目についての数値が平均を下回るが、自尊感情の項目については非常に高く、育成されると言える。一方テレビ・ゲーム・スマホ等に接する時間が長く、バーチャル思考や、コミュニケーション力の不足が心配される。休日や家庭での学習については、大変少ない数値となっており、学習塾へ通う児童の割合も少ない。また、読書や本に親しむ機会の少ないことも本校の特質である。

まとめると、自尊他尊感情やおもいやるあたたかい心は、順当に育まれているものの、

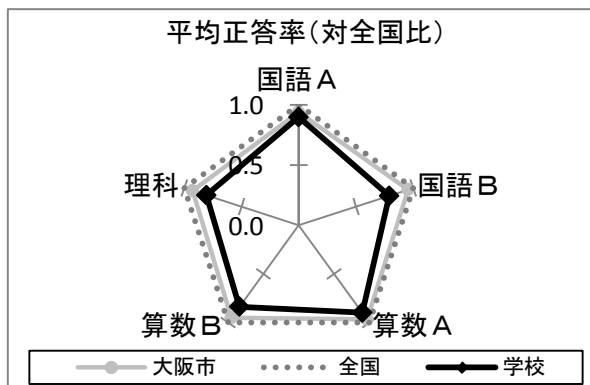
今後の取組

概要・成果・課題でも述べてきたが、本校児童の学力は、全国・大阪市の平均に概して大きく及ばず、克服の取り組みを早急に組み立てる。従来取り組んできた、読み解く力・図書館活動を中心とした読書活動・基本的な生活習慣の育成や徹底に加え、コミュニケーション力育成を第一とする。その面で学校で、補充的な学習や宿題を含めた家庭学習の定着を最大の取り組み課題とする。また、基礎基本的な学力の基盤づくりとして、系統的体系的な学習教材を整備し、学校の支援のもとに自律的・意欲的に児童が学習を進めていくことのできる、体制を整備する。

【 全体の概要 】

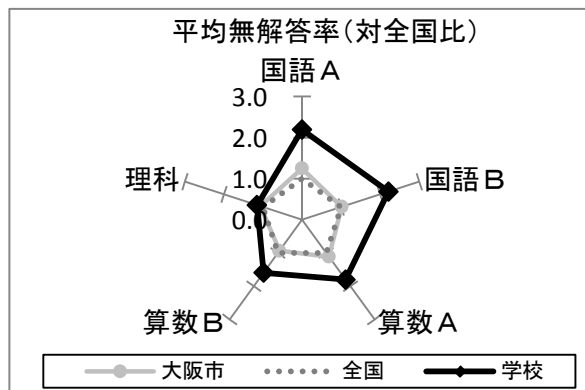
平均正答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
学校	62.9	51.7	67.6	37.7	49.0
大阪市	65.7	62.5	72.8	42.8	56.3
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8



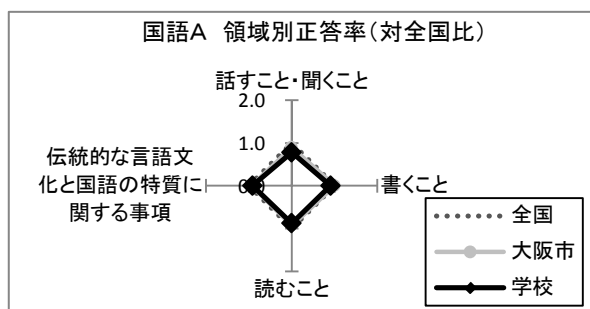
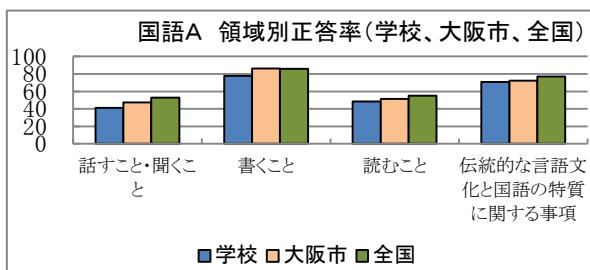
平均無解答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
学校	7.9	13.5	3.2	14.5	3.7
大阪市	4.5	6.2	2.0	8.5	3.4
全国	3.6	6.1	1.8	9.1	3.2

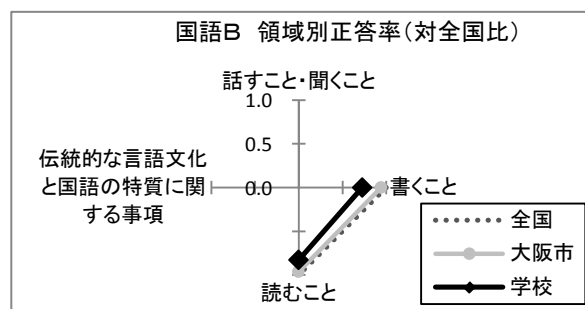
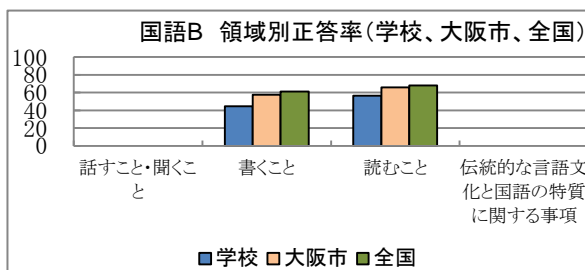


【 国 語 】

A 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	1	41.2	47.4	53.0
	書くこと	1	77.9	86.2	86.0
	読むこと	4	48.5	51.3	55.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	9	70.8	72.3	77.2



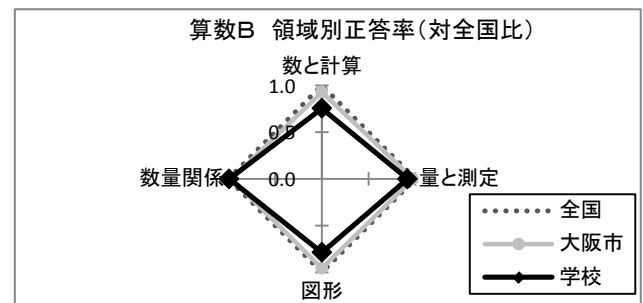
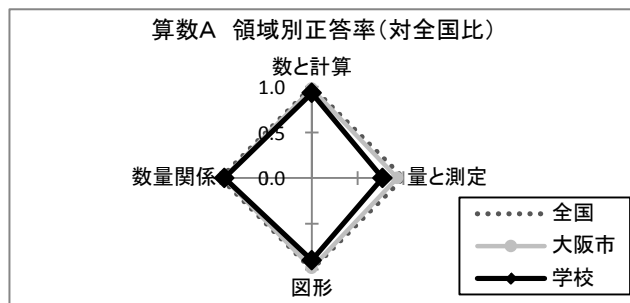
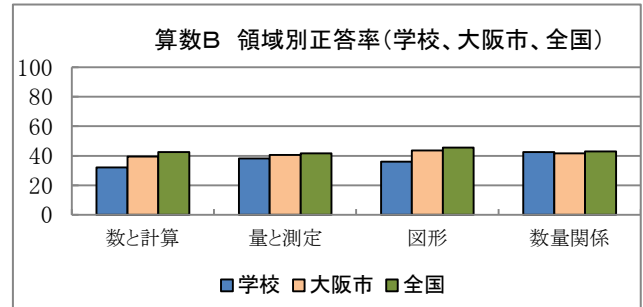
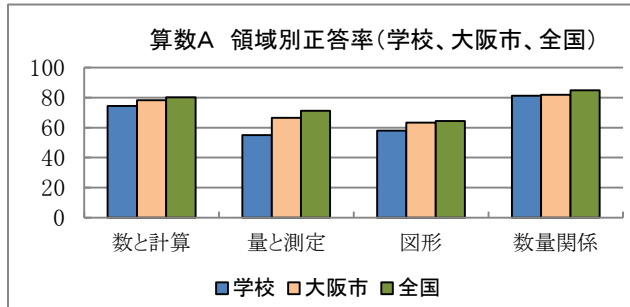
B 問題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	—	—	—	—
	書くこと	6	44.4	57.5	61.1
	読むこと	6	56.3	65.6	68.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—	—



【 算 数 】

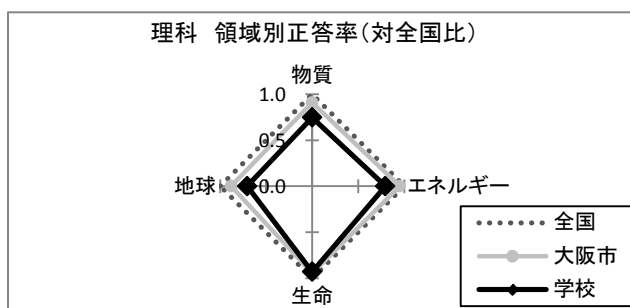
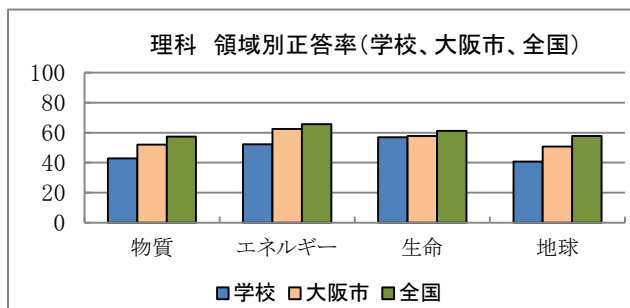
A 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と計算	7	74.5	78.2	80.1
	量と測定	3	55.1	66.6	71.3
	図形	4	58.0	63.4	64.5
	数量関係	2	81.2	81.9	84.9

B 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と計算	4	32.0	39.4	42.4
	量と測定	3	38.2	40.6	41.7
	図形	7	35.9	43.6	45.6
	数量関係	3	42.6	41.6	43.0



【 理科 】

			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	物質	7	42.9	52.1	57.4
	エネルギー	6	52.2	62.4	65.6
	生命	6	56.9	57.8	61.2
	地球	7	40.8	50.8	57.8



児童質問紙より

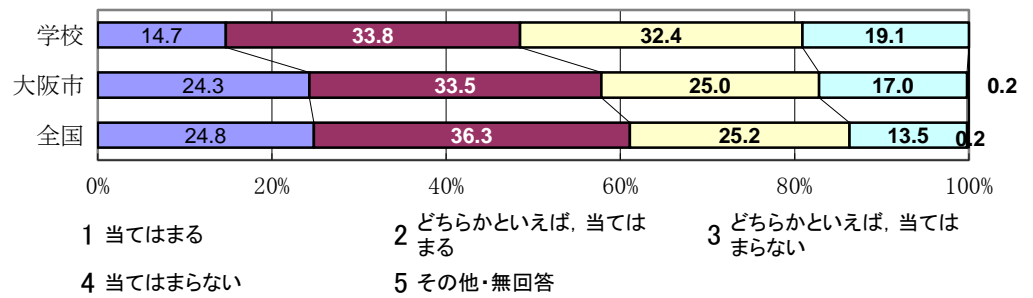
1 2 3 4 5 6 7 8 9

質問番号

質問事項

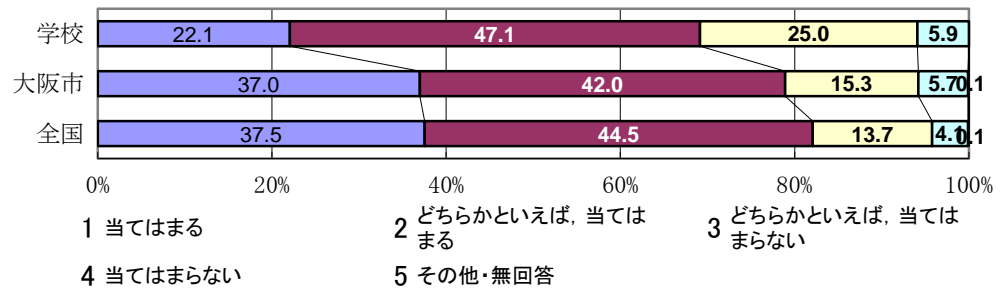
48

国語の勉強は好きですか



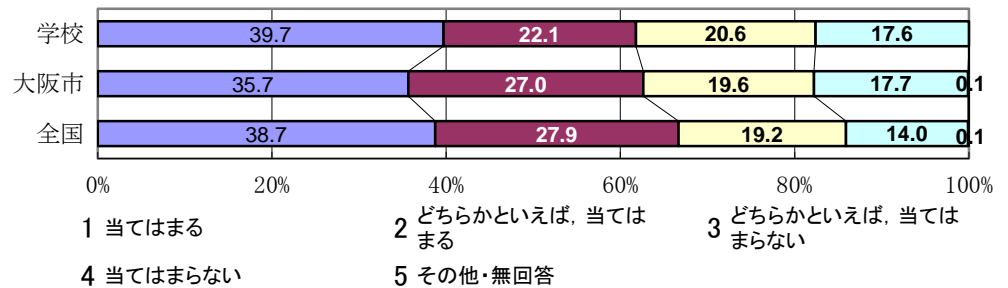
50

国語の授業の内容はよく分かりますか



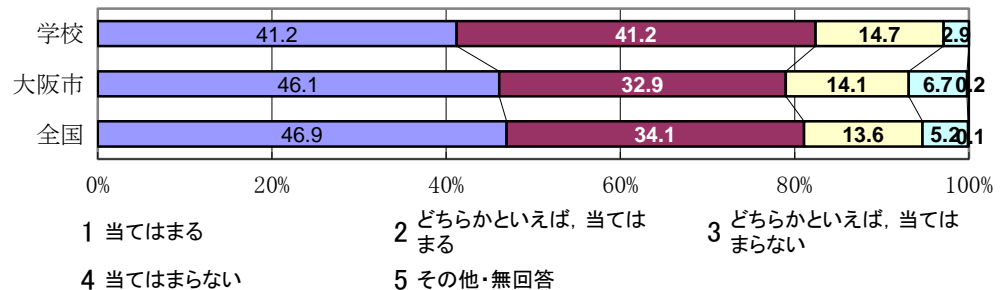
58

算数の勉強は好きですか



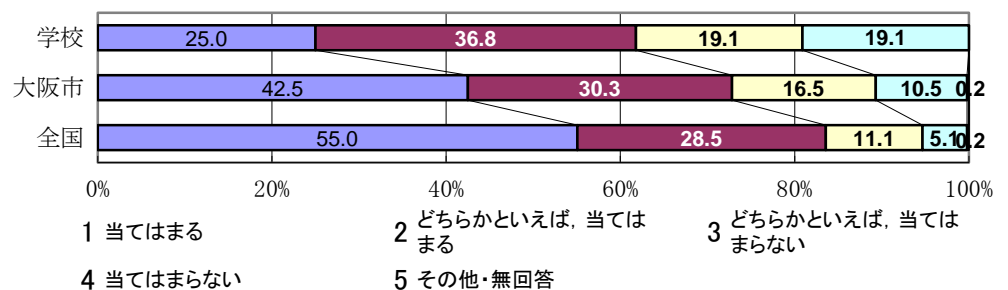
60

算数の授業の内容はよく分かりますか



69

理科の勉強は好きですか



児童質問紙より

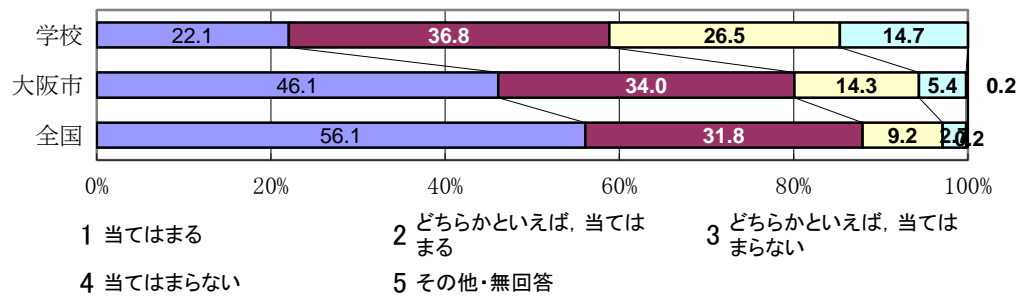
1 2 3 4 5 6 7 8 9

質問番号

質問事項

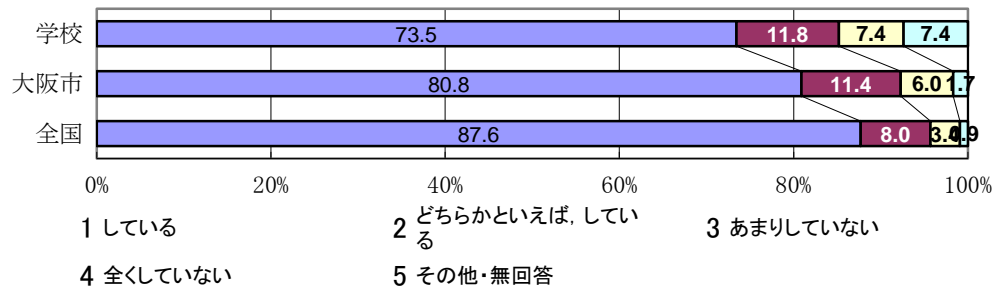
71

理科の授業の内容はよく分かりますか



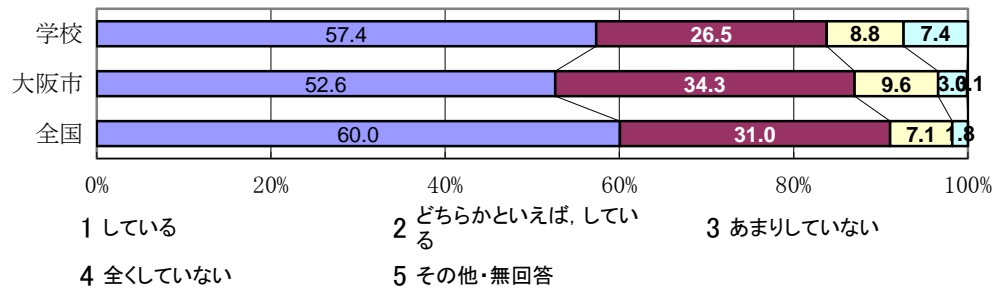
1

朝食を毎日食べていますか



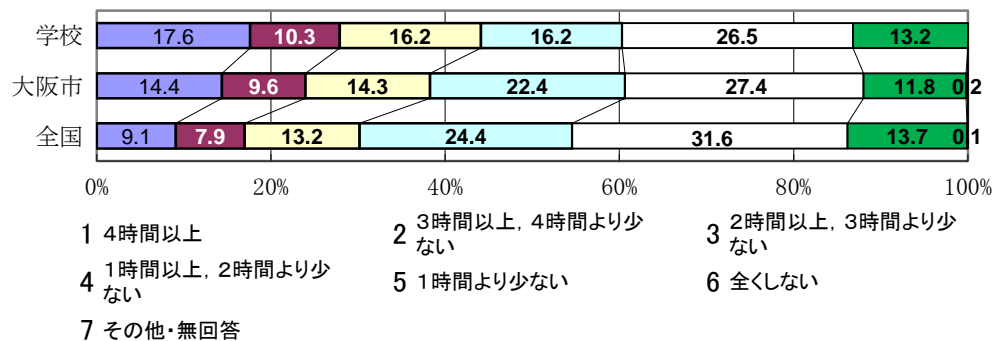
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



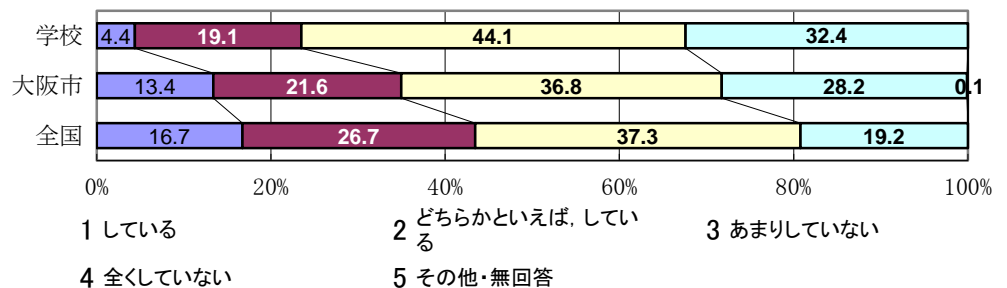
11

普段(月～金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, テレビゲーム(コンピュータゲーム, 携帯式のゲーム, 携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか



22

家で, 学校の授業の予習をしていますか



児童質問紙より

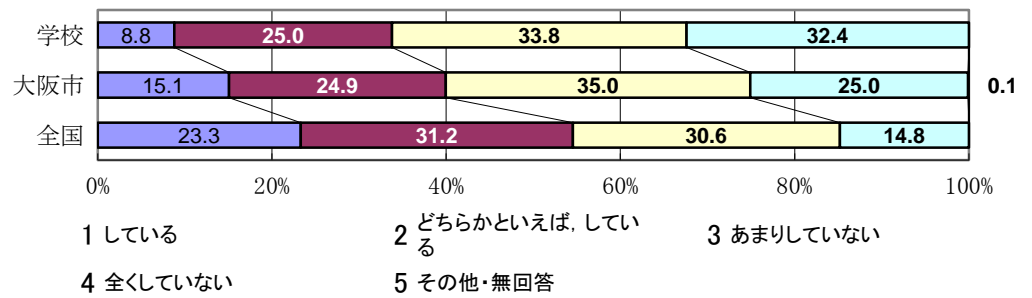
1 2 3 4 5 6 7 8 9

質問番号

質問事項

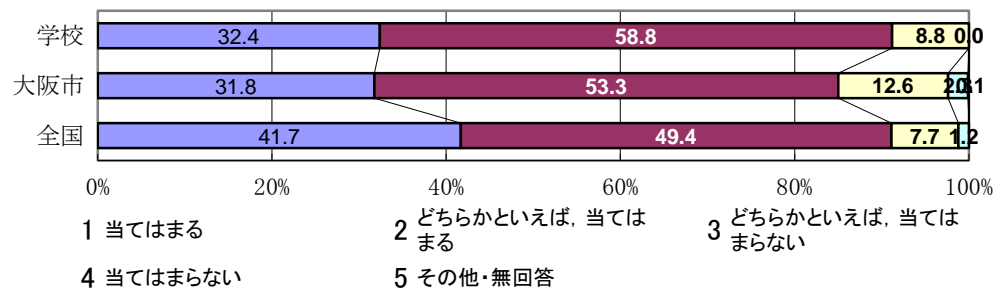
23

家で、学校の授業の復習をしていますか



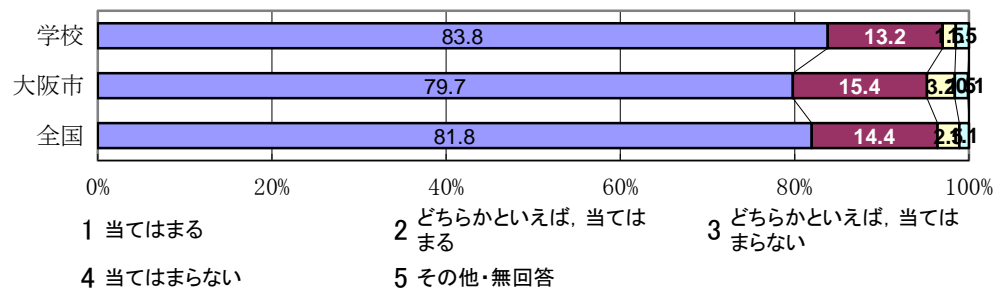
32

学校のきまりを守っていますか



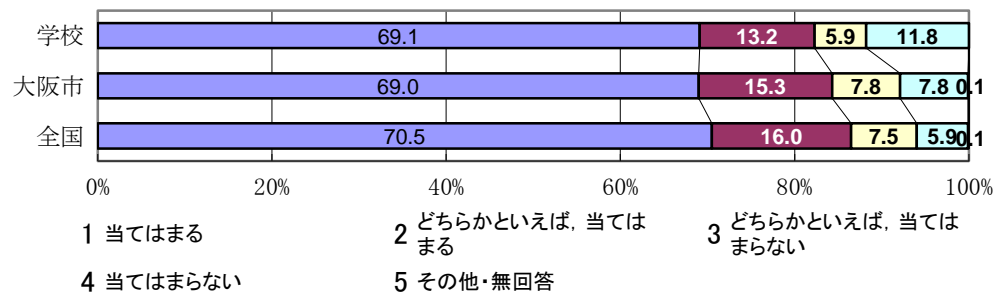
34

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



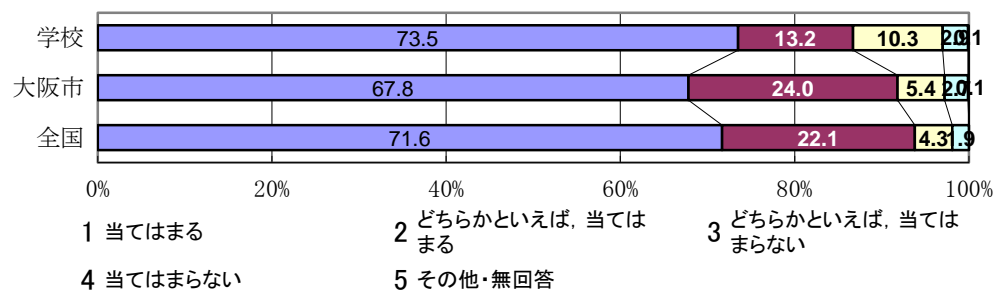
9

将来の夢や目標を持っていますか



35

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

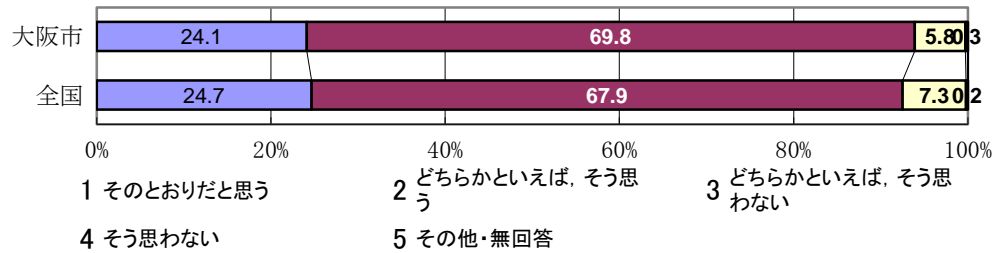
質問番号

質問事項

16

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

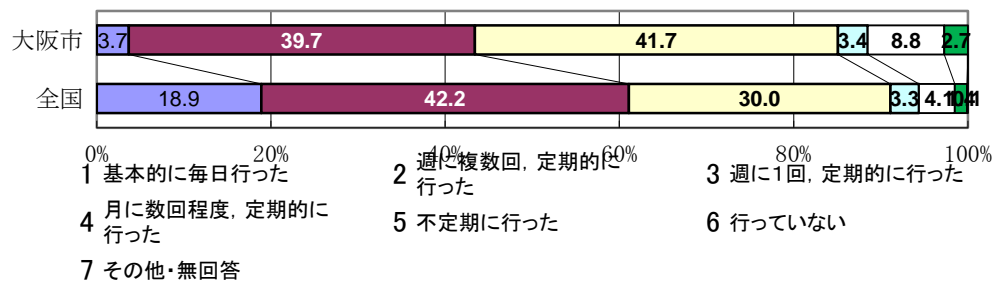
学校「どちらかといえば、そう思う」を選択



24

調査対象学年の児童に対して、前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか

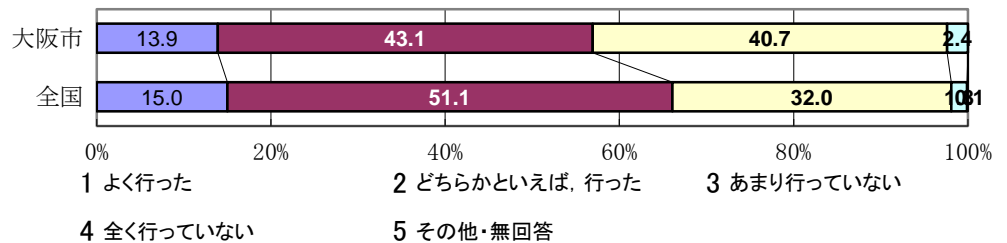
学校「週に複数回、定期的に行った」を選択



46

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用

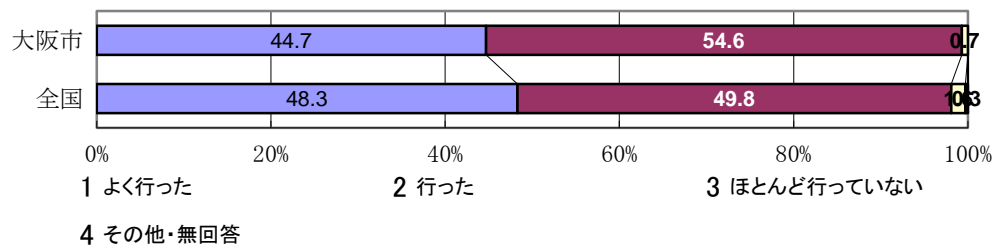
学校「あまり行っていない」を選択



50

平成26年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有しましたか

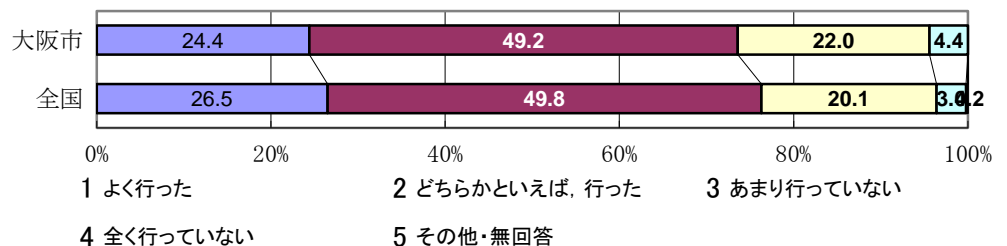
学校「行った」を選択



81

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか

学校「よく行った」を選択



学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

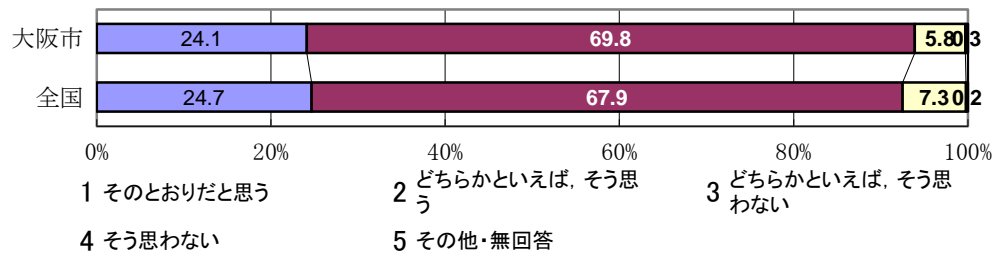
質問番号

質問事項

16

調査対象学年の児童は、
熱意をもって勉強している
と思いますか

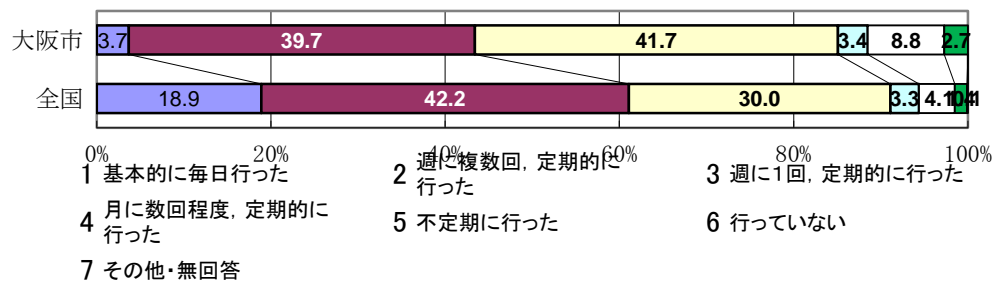
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



24

調査対象学年の児童に対して、前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか

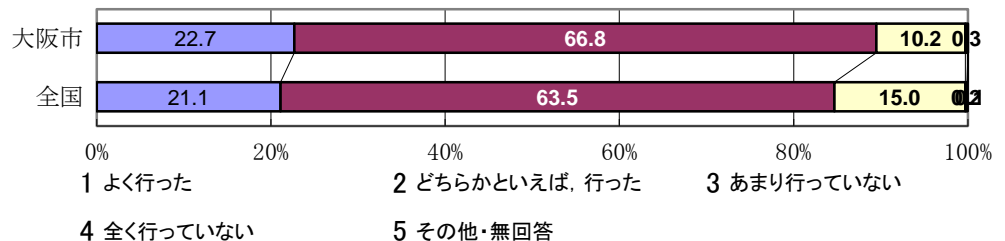
学校 「週に複数回、定期的に行った」を選択



63

調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか

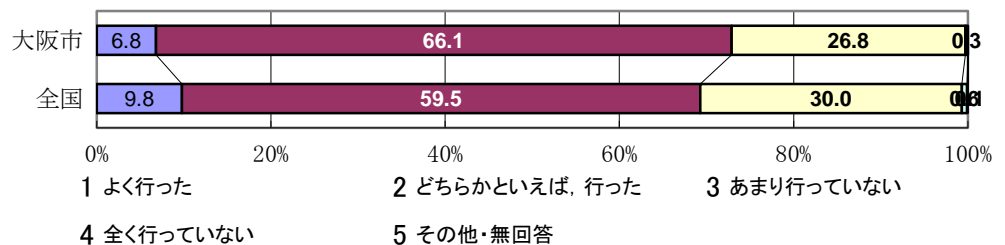
学校 「よく行った」を選択



67

調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか

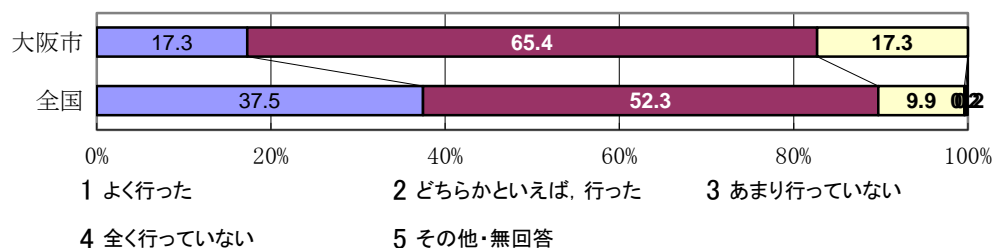
学校 「あまり行っていない」を選択



96

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか(国語/算数共通)

学校 「あまり行っていない」を選択



児童質問紙より

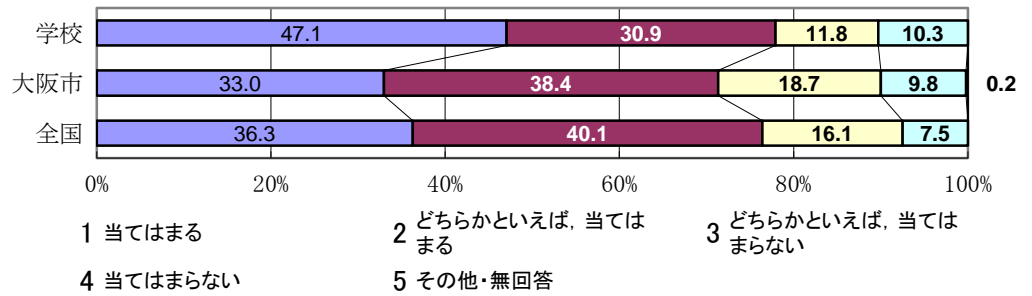
1 2 3 4 5 6 7 8 9

質問番号

質問事項

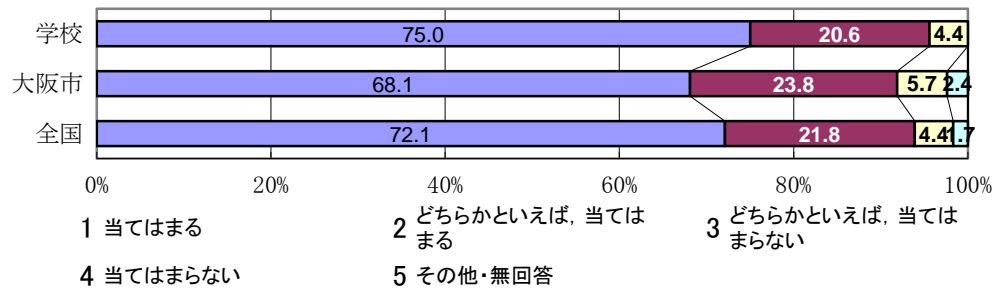
6

自分には、よいところがある
と思いますか



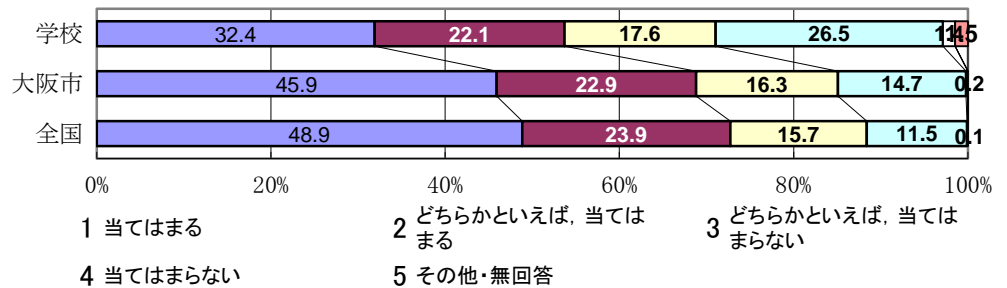
33

人の気持ちが分かる人間
になりたいと思いますか



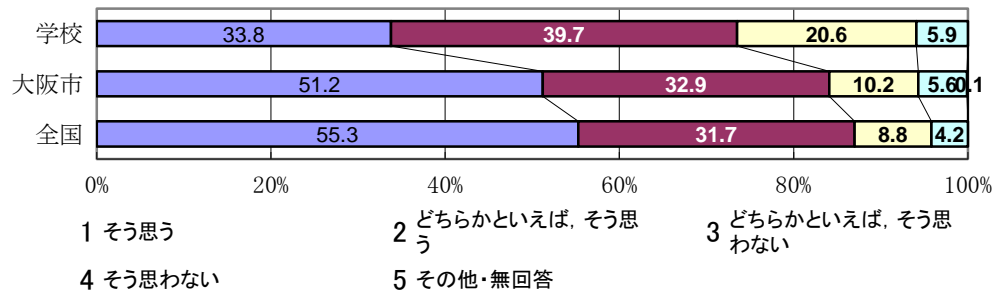
51

読書は好きですか



24

学校に行くのは楽しいと思
いますか



26

学級みんなで協力して何か
をやり遂げ、うれしかったこ
とがありますか

